

Cube M

キューブ エム



ファイバーレーザ
ディスクレーザ



ダイオードレーザ



超短パルス



CO₂ レーザ



アデティブマニュファクチャリングの機械の隅など、限られたスペースで最大パワー密度
250kW/cm²のレーザ出力を測定



コースティック



生ビーム



パワー



ビームプロファイル



ポインティングスタビリティ



方向



フォーカスシフト

| | |
|----------------------|---|
| パワーレンジ | 25 W – 2 kW |
| ビーム品質 M ² | シングルモードまで測定可能 |
| ビーム径 | 集光ビーム 1 – 4 mm |
| 特長 | 入射角: ±20° 最大パワー密度 : 250 kW/cm ² |
| インターフェース | Bluetooth, Micro-USB |

テクニカル

他のCubeシリーズや関連システムと同様に、Cube M はアブソーバの温度上昇を測定することによってレーザパルスのエネルギーを算出します。レーザパルスの照射時間を測定することにより、パワーが算出されます。この線型性で正確な物理的事実により、この測定方法は最小エネルギー量であってもレーザ出力を測定するのに最適です。

Cube Mの最大の特長は光学フロントエンドであり、最大パワー密度250 kW/cm²を可能にするだけでなく、最大20°の入射角も可能にします。これにより、スキナベースのプロセスの作業領域全体でレーザパワーを測定できるようになります。

Android™ を搭載したモバイルデバイス用PRIMES社Cubeアプリを使用すると、Bluetooth 経由でタブレットやスマートフォン上ですべての Cube モデルを簡単かつ便利に操作しパワーのモニタリングが可能です。測定シリーズ全体を測定中に記録したり、Cube の内部ストレージ (14 測定) からアップロードしたりすることができます。平均またはピークパワー、パルスあたりのエネルギー、パルス持続時間などの測定値をグラフィック表示します。

Cube アプリは収集した情報を標準偏差で補足します。PRIMES社Cube アプリは Google Play ストアから無料でダウンロードできます。マイクロ USB インターフェイスを使用してコンピュータに接続し、最新のレーザ診断ソフトウェア (LDS) で操作することで、デバイス制御、測定データの分析、バックアップなど、多くの機能を提供することもできます。



キューブ エムの仕様

CUBE M

測定パラメータ MEASUREMENT PARAMETERS

| | |
|---|---|
| パワーレンジ /Power range | 25 – 2,000 W ¹⁾ |
| 波長レンジ /Wavelength range | 1,030 – 1,090 nm |
| ビーム径 Beam diameter on the protective window | 1 - 4 mm |
| 最大パワー密度 /Max. power density on the protective window | 250 kW/cm ² |
| レーザ照射時間 /Irradiation time | 0.1 – 2.0 s ¹⁾ (パワーに依存) |
| パルスレーザの最小オン/オフ時間 / Min. on/off times (duty cycle) for pulsed lasers | 50 µs (最大10kHz@50%デューティサイクル) (e.g. max. 10 kHz at 50 % duty cycle) |
| 最大立ち上がり時間 /Max. laser rise time | < 1 % of irradiation time |
| 測定エネルギー(測定毎) /Energy per measurement | 50 – 3,000 J |
| 推奨測定エネルギー(測定毎) /Recommended energy per measurement | 300 – 500 J |
| 測定値アウトプットまでのトータル デュレーション/ Total duration until measurement value output | < 10 s |
| 測定周波数 /Nominal measurement frequency | 300 J: 1 cycle/min; 3,000 J: 1 cycle/15 min |

デバイスピラメータ /DEVICE PARAMETERS

| | |
|---|------------------|
| 最大アブソーバ温度 /Max. absorber temperature | 120 °C |
| 最大入射角度 (入射アーチャに垂直) Max. angle of incidence perpendicular to inlet aperture | ± 20° |
| 最大中心公差 /Max. centered tolerance | ± 2.0 mm |
| 入射角0°/20°における最大ビーム拡がり角 (全角) Max. beam divergence (full angle) at an angle of incidence of 0°/20° | 300 mrad/30 mrad |
| 測定精度 /Accuracy | |
| ビーム入射角度 最大10° /Angle of incidence up to 10° | ± 3 % |
| ビーム入射角度 10°~20° Angle of incidence from 10° to 20° | ± 5 % |
| 再現性 /Reproducibility | ± 1 % |

供給データ /SUPPLY DATA

| | |
|---|--|
| 電源 /Power supply | 内蔵リチウムイオン電池 Built in lithium-ion battery |
| リチウムイオンバッテリーの充電温度範囲 Temperature range for charging the lithium-ion battery | 0 – 45 °C |

通信 /COMMUNICATION

| | |
|----------------------|--|
| インターフェース /Interfaces | USB/Bluetooth |
| ソフトウェア /Software | Cube App, LaserDiagnosticsSoftware LDS |

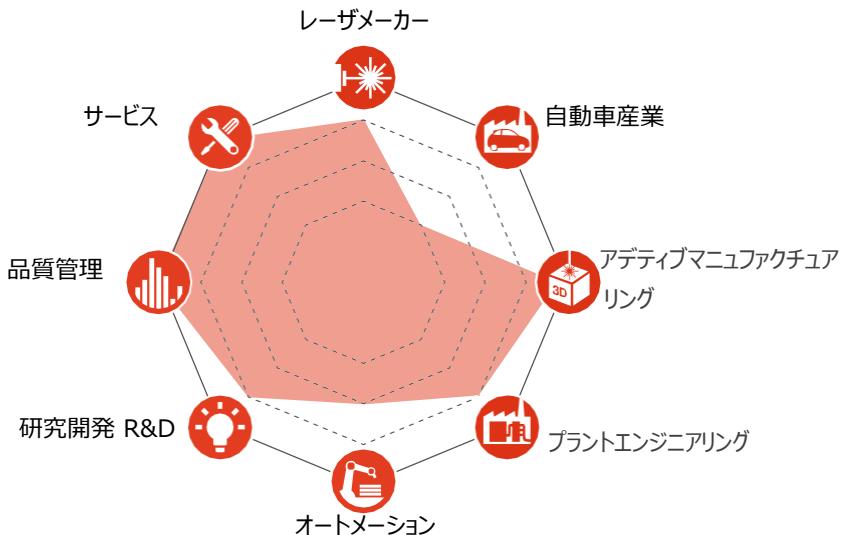
寸法・重量 /DIMENSIONS AND WEIGHT

| | |
|---|-----------------|
| 寸法(LxWxH)コネクタを除く Dimensions (L x W x H; without connectors) | 60 x 65 x 80 mm |
| 重量 /Weight (approx.) | 800 g |

¹⁾記載されている制限値は許容される最大エネルギー ($E=P \cdot t$) との相関関係にあります。

The stated limit values are to be understood in correlation with the permitted maximum energy ($E = P \cdot t$).

アプリケーション



システムについて: Cube M は実績のあるCube の先進バージョンであり、限られたスペースで高出力パワー密度のレーザを測定できるように設計されています。最大2 kWのリモートアプリケーションとアデティブマニュファクチャリングの機械の隅でも測定できることが最大の特長です。独自の光学フロントエンドにより、 $\pm 20^\circ$ の入射角で最大 250 kW/cm^2 のパワー密度を測定できます。この高度に洗練された光学フロントエンドはキャリブレーション中に考慮されるため、最高の精度を実現します。

優位点: Cube M はケーブル無し、冷却無しでアデティブマニュファクチャリング装置のレーザをビルトプラットフォーム全体で測定できます。Cube M を複数のレーザが重なる位置に設置すると、加工装置のドアを開けることなく、すべてのレーザ出力を測定できます。例えば4つのレーザテストは 4 分未満で完了するので、各ビルトの間に出力チェックをすることができます。

要約: Cube M はリモートアプリケーションで最大 250 kW/cm^2 の高出力パワー密度のレーザ測定が可能であり、コンパクト、ロバスト、信頼性の高いソリューションです。冷却水やケーブルを使用せずに迅速かつ容易に測定できるため、各ビルトの間の品質保証に最適なツールです。